



中野区役所

1時間・

町会レポートNo.20 新井南町会 楽しく体験できる防災体験・餅つき

こんにちは、町会ひよこです。今回は、リンスとベストが担当します。

1月20日（日曜日）、西武信用金庫中野北口支店の駐車場で開催された、新井南町会の「楽しく体験できる防災体験・餅つき」に伺いました。

曇一つない快晴に恵まれたこの日。防災体験と餅つきという組み合わせにワクワクしながら会場へ向かいました。

最初は、いざという時に役立つ担架の作り方。身近なもので作れることを知っていましたか？ 材料は、長い丈夫な棒2本と毛布1枚。説明のとおり担架を作り、けが人役？を乗せてみました。「こんなに簡単なの?!」と驚きの声も。

この催しは、子どもたち向けには防火服を着てミニ消防車に乗ったり、大人向けにはAEDの使い方を学んだり、親子で有意義な防災体験ができる内容でした。

お昼近くになると、「それ！それ！」と掛け声とともに、餅つきが始まりました。子どもたちは、想像よりも重い杵に驚きながらも一生懸命お餅をついていました。お子さん連れの女性は「伝統的な形でお餅を作ったり、食べたりできるのは毎年の楽しみです」と話していました。この餅つきの行事は、なんと60年以上前から続いているそうです。「今の時代、町会で取り組んでいくべきことは防災活動」と考える新井南町会の荻野会長。楽しい行事と組み合わせることで、防災訓練も楽しく参加してもらえるように工夫しているとのことでした。

歴史ある町会の行事が、地域の中で防災の意識とともに、大切にされていました。

以上、町会ひよこがお伝えしました。

中野区町会連合会のホームページも併せてご覧ください。

<http://nakano-chokai.jp>

